

授 業 概 要

授業のタイトル (科目名) リスクマネジメント	授業の種類 講義・演習・実習	授業担当者 相澤 雅則	
授業回数 15コマ	時間数 30時間	配当学年・時期 2年 後期	講師の実務経験 有・無
<p>[授業の目的・ねらい] 個人や企業・団体・組織が直面するリスクを理解し、リスクの発生を防止または低減する管理手法を学習する。</p> <p>[授業全体の内容の概要] ・リスクマネジメントの意味を知り、企業・団体・組織でおこった事件・事故の発生要因を分析する。 ・リスクマネジメントはなぜ必要なのかを理解するとともに、リスクマネジメントの手法について学び、どのようにして企業・団体・組織で実施するのかを学ぶ。</p> <p>[授業修了時の達成課題 (到達目標)] ○これから社会人となる学生が、企業・団体・組織でおこるリスクを理解している。 ○企業・団体・組織が抱えるリスクをどのようにして、防止または低減するのかという管理手法 (リスクマネジメント) を理解している。</p>			
<p>[授業の日程と各回のテーマ・内容・授業方法]</p> <p>コマ数</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 「リスクを管理する」という意味を理解する リスク管理を怠るとどうなるのか 2. 増え続ける企業不祥事の発生メカニズムを学習する 法令遵守 (コンプライアンス) について学習する 3. 法律がある意義とその理由、それを守る重要性を学習する 事故の発生原因 (ヒューマンエラー) について学習する 4. リスクチェーンの考えにより、事件・事故の発生要因を分析する 事例をもとに、リスク対応を中途半端にした場合の結果を学習する 5. 現代社会においてリスクマネジメントがなぜ必要なのかを学習する 規制緩和が現代社会にどのような影響をもたらしたかを学習する 6. 社会的責任 (CSR) の意味と内容を理解する グローバル化によるリスクマネジメントの必要性を学習する 7. リスクマネジメントは法的に企業にどのように要求されているかを学習する 情報技術が進歩することにより、どのようなリスクが発生するかを学習する 8. 地球温暖化が私たちや企業に、どのように影響するかを学習する 企業が組織としてリスクマネジメントを実施することとはなにかを学習する 9. リスク認識の重要性とリスクの認識方法を学習する リスクの評価と優先順位決定方法について 10. リスク対策とクライシスマネジメント 評価した各リスクに対し対策を実行するときの留意点 11. 企業リスクとはなにか、さまざまな視点を学ぶ 企業がかかえるバザードリスクを学ぶ 			

<p>1 2. B C P (事業継続計画) 事業を継続することの重要性と着目点を学ぶ 製品やサービスに関連するリスクを学ぶ</p> <p>1 3. 労務・人事に関連するリスクを学ぶ 法律や規制に関するリスクを学ぶ</p> <p>1 4. 企業が着目しなければならない環境のリスクについて学ぶ 風評リスクについて学ぶ</p> <p>1 5. 不確実性のリスクについて学ぶ 環境が大きく変わる日本社会で働くリスク社会について学ぶ</p>	
<p>[使用テキスト・参考文献]</p> <p>これから社会へ出る人のための [リスクマネジメント] 全国専門学校情報教育協会</p>	<p>[単位認定の方法及び基準] (試験やレポートの評価基準など)</p> <p>定期試験後期 60 点以上</p>